

会議用有線スピーカーフォン HS-SP01WH 取扱説明書

このたびは、エレコム 会議用有線スピーカーフォン "HS-SP01WH" をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は、パソコンに接続して、Skype for Business を使用した会議で使用できるスピーカーフォンです。
この取扱説明書では、本製品の機能や接続方法、注意事項について説明しています。本製品を正しくお使いいただくために、このマニュアルを必ずよくお読みください。また、この取扱説明書は大切に保管し、必要なお読みください。
※ この取扱説明書では、一部の表記を除いて "HS-SP01WH" を「本製品」と表記しています。

■絵表示の意味

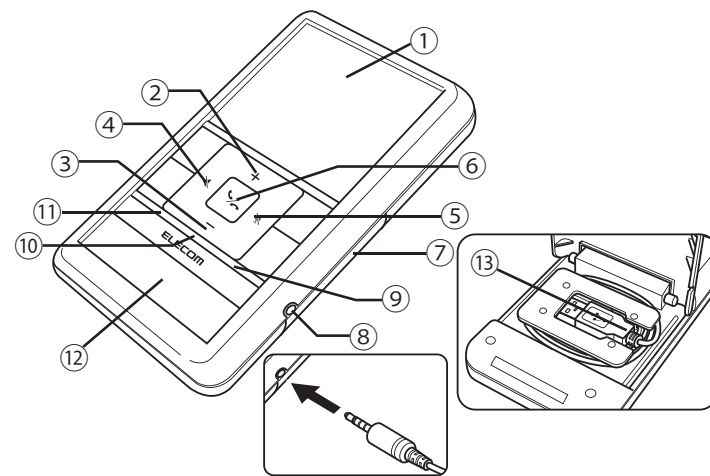
	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
		「してはいけない」ことを示します。
		「しなければならない」ことを示します。
		「注意していただきたいこと」を記載しています。
		「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

パッケージ内容の確認

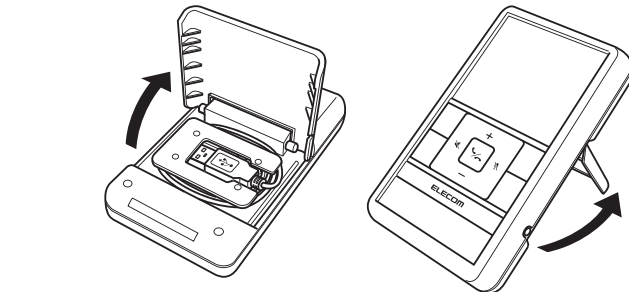
本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

会議用有線スピーカーフォン	1 台
ユーザーズマニュアル(本書)	1 部

各部の名称とはたらき



① スピーカー部	着信時に呼び出し音が鳴ります。会話の音声流れます。
② 音量 UP ボタン	音量を大きくします。
③ 音量 DOWN ボタン	音量を小さくします。
④ スピーカーミュートボタン	押すと音声をミュートします。もう一度押すとミュートを解除します。
⑤ マイクミュートボタン	押すとマイクをミュートします。もう一度押すとミュートを解除します。
⑥ フックボタン	Skype for Business で着信応答するときに使用します。  フックボタンを使用するには「Skype for Business」が必要です。あらかじめインストールしておいてください。
⑦ 背面カバー・スタンド	・このカバーを開けて、USB ケーブルを引き出します。 ・スタンドとして立てて使用します。

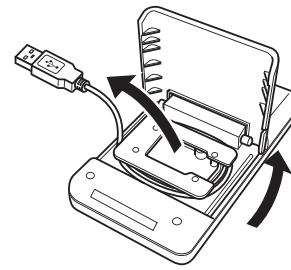


⑧ イヤホンジャック	お手持ちのφ 3.5mm イヤホンマイク(4極式)のプラグを接続します。イヤホンを接続すると、スピーカーが自動的にミュートになります。 ※ マイク機能のない3極式のイヤホンは使用できません。
⑨ マイクミュートランプ	マイクがミュートになると赤色で点灯します。
⑩ オンラインランプ	フックボタンを押すと赤色で点灯します。
⑪ スピーカーミュートランプ	スピーカーがミュートになると赤色で点灯します。
⑫ マイク部	会話時、ここに向けて話します。
⑬ USB ケーブル	パソコンの USB ポートに接続します。 使用しないときは、巻きつけて収納します。

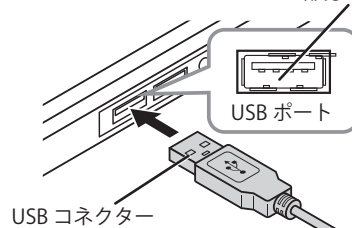
本製品を使用する

Step 1 パソコンに接続する

- 1 パソコンを起動します。
パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 2 背面カバーを開けて USB ケーブルを引き出します。



- 3 USB コネクタをパソコンの USB ポートに挿入します。
この部分に挿入します。



USB ポートはどのポートでも使用できます。

- コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクタの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクタが破損したり、けがをする恐れがあります。
- USB コネクタの端子部には触れないでください。

- 4 ドライバーが自動的にインストールされ、本製品が使用できるようになります。

Step 2 動作を確認する

本製品が正しく動作しているかを確認します。

■ Windows * の場合

- 1 「サウンド」のプロパティを表示します。
 - Windows * 10 の場合
スタートメニューから  (設定) をクリックし、[システム] → [サウンド] の順に選択し、[関連設定] の [サウンド コントロールパネル] をクリックします。
 - Windows * 8.1 の場合
画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [サウンド] をクリックします。
 - Windows * 7 の場合
[スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [サウンド] をクリックします。

- 2 [再生] タブで、「Accutone V10 Demo」があるのを確認します。



- 3 [録音] タブで、「Accutone V10 Demo」があるのを確認します。



■ Macintosh の場合

- 1 「システム環境設定」の「サウンド」をクリックします。
「サウンド」設定画面が起動します。



- 2 [出力] タブで、「Accutone V10 Demo」があるのを確認します。



- 3 [入力] タブで、「Accutone V10 Demo」があるのを確認します。



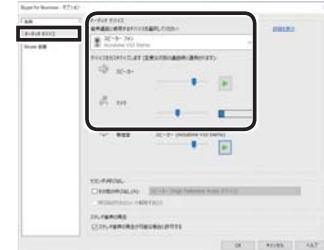
Step 3 Skype for Business で使用する

 本製品のフックボタンを使用するには、「Skype for Business」をあらかじめインストールしておく必要があります。

- 1 Skype for Business を起動し、ログインします。
- 2  (設定) をクリックします。



- 3 [オーディオデバイス] をクリックし、「音声通話に使用するデバイスを選択してください」で、本製品(スピーカーフォン Accutone V10 Demo)を選択します。
- 4 「デバイスをカスタマイズします」のスライダーでスピーカーとマイクの音量を最大にして、[OK] をクリックします。



 音量は、本体のボタンで調整します。

■会議で通話する

本製品の背面のスタンドを立てて、会議の中央において使用します。
スピーカー音量を音量 UP ボタン / 音量 DOWN ボタンで調整します。

■着信に応答する

外部から着信があったら、フックボタンを押します。

 発信は「Skype for Business」ソフトウェア側で行ってください。

正しくお使いいただくために

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告	
	本製品の取り付け、取りはずしの際には、必ずコンピュータの本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
	本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品をパソコンから取り外してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
	本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
	コネクタはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

注意	
	本製品を次のようなところには置かないでください。 ● 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ ● 多湿なところ、結露をおこすところ ● 平坦でないところ、振動が発生するところ ● マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ● ほこりの多いところ
	本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
	本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

お手入れのしかた
本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

	シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。
---	---

トラブルシューティング

困ったときは ...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。
弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧ください。



<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/011.html>

スピーカーの音が低く感じる

- 残響レベルの高い会議室(天井も敷物もなくすべての壁がガラスという部屋)で使用する、大きな残響が発生しやすくなります。
- モニター画面やノートパソコンの画面に対するように、間に何も入れず、いつも直接機器に話しかけてください。
- パソコンのスピーカーの音量設定が最大になっていることを確認してください。

手持ちのイヤホン/ヘッドホンを本製品のイヤホンジャックに接続しても音が出ません。

- iPhone 専用のデジタル制御装置が付いた、Apple 対応のイヤホン/ヘッドフォンは、使用できません。
- Android 対応イヤホン/ヘッドホンや、アナログ(回転式)音量調節が付いているか、音量調節のない標準のイヤホン/ヘッドホンを使用してください。

Windows のシステム音量が、音量ボタンをどれだけ押しても調節できません。

- Windows のシステム音量は直接調節できません。

音声が大きくなったり、弱くなったりして、一定でない。

- 本製品は複雑なエコー低減アルゴリズムを使用しています。これにより、マイクとスピーカーが実際の音に追従する一方で、最適な音量の調整が自動的におこなわれます。

本製品がパソコンで認識されない

- パソコンに接続している USB コネクタを一度抜いた後パソコンを再起動し、再度パソコン本体に USB コネクタを接続してください。

手持ちのイヤホン/ヘッドホンを本製品のイヤホンジャックに接続して通話ができません。

イヤホンジャックにプラグ接続すると本製品のマイクの集音機能はなくなりイヤホン側のマイクが機能します。そのためマイク機能のない3極式のイヤホンを接続した場合、通話ができません。
イヤホンを使用する場合は、マイク付きイヤホン(4極式)をご使用ください。

基本仕様	
型番	HS-SP01WH
インターフェイス	USB
コネクタ形状	USB (A) オス
対応機種	USB ポートを装備した Windows OS、macOS 搭載機
対応 OS	Windows 10、Windows 8.1、Windows 7、macOS Mojave (10.14)

スピーカー	
ドライバーユニット	50mm
最大許容入力	1.3W
インピーダンス	8 Ω
周波数帯域	20 ～ 20,000Hz
インピーダンス	8 Ω
ボリューム調整	有

マイク	
マイク方式	エレクトレットコンデンサ方式
ミュート機能	有
指向性	無指向性
周波数帯	100 ～ 10,000Hz

その他	通話・終話ボタン有
電源方式	USB バスパワー
ケーブル長	約 0.7m
外形寸法	幅 80mm × 奥行 27mm × 高さ 135mm (ケーブル含まず)
質量	約 250g

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】 www.elecom.co.jp/support こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。
【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】 エレコム総合インフォメーションセンター TEL：0570-084-465 FAX：0570-050-012
[受付時間] 10:00 ～ 19:00 年中無休

※本製品の保証書は再発行致しませんので内容をお確かめの上大切に保管してください。

各種機器との設定方法は えれさぽで検索！

えれさぽ	検索
-----------------------------------	-----------------------------------



本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。
A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In “ELECOM CO., LTD. (Japan)”, no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

保証書について

保証期間	6 カ月
------	------

ご購入が証明できる書類(レシート・納品等)と本マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

- 保証内容
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※保証期間を超過している場合、有償となります。
- 無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
 - (2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (3) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
- 修理
3. 修理のご依頼は、購入証明書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
- 免責事項
7. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 8. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- 有効範囲
9. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

会議用有線スピーカーフोन
HS-SP01WH
取扱説明書
2019 年 11 月 18 日 第 2 版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Windows、Windows ロゴおよび Skype は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS Mojave、Macintosh は、Apple Inc. の商標です。
- その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。